

「感じ」「動き」「かわる」…田平東小は今年度創立150周年!



さくらの学校だより

平戸市立田平東小学校 学校だより 令和6年11月18日 文責:校長 森川 稔



学校評価アンケートのご協力 ありがとうございました!

たくさんのご回答をお寄せいただき、誠にありがとうございました。今後の学校経営に活かして参りたいと思います。集計の結果をお知らせします。

【児童数】68 【回答数】47 【回答率】69.1%

No	評価項目	4(よくあてはまる)⇔1(あてはまらない)				評価平均	
		対象	4	3	2		1
学校の様子	1 学校だよりやホームページで、行事のあいさつ等で、学校の方針や取り組みがよく分かる。	保護者	53.2%	42.6%	4.3%	0%	3.5
		職員	75.0%	25.0%	0%	0%	3.8
	2 学校は、清潔感があり、学ぶのにふさわしい環境づくりに努めている。	保護者	41.3%	58.7%	0%	0%	3.4
		職員	50.0%	50.0%	0%	0%	3.5
	3 学校を信頼して、子どもを学校に通わせている。	保護者	61.7%	31.9%	6.4%	0%	3.6
		職員	25.0%	75.0%	0%	0%	3.3
学校の教育活動	4 担任(学校)は、保護者の質問や相談に、親身になって対応している。	保護者	48.9%	40.4%	10.6%	0%	3.4
		職員	75.0%	25.0%	0%	0%	3.8
	5 担任は、楽しく分かりやすい授業を目指し、指導を工夫している。	保護者	57.5%	34.0%	8.5%	0%	3.5
		職員	58.3%	33.3%	8.3%	0%	3.5
	6 担任は、不登校やいじめを防止し、人権意識を育てるため、個に応じた指導を行っている。	児童	44.1%	45.6%	4.4%	5.9%	3.3
		保護者	44.7%	38.3%	14.9%	2.1%	3.3
東っ子の様子	7 子どもは、明るいあいさつと元気な返事ができる。	職員	66.7%	33.3%	0%	0%	3.7
		児童	76.5%	20.6%	0%	2.9%	3.7
		保護者	41.3%	50.0%	8.7%	0%	3.3
8 子どもは、きまりを守り協力することができる。	職員	0%	58.3%	33.3%	8.3%	2.5	
	児童	50.0%	41.2%	5.9%	2.9%	3.4	
	保護者	44.7%	40.4%	12.8%	2.1%	3.3	
家庭での様子	9 子どもは、早寝、早起き、定時登校など、規則正しい生活習慣が身に付いている。	職員	7.7%	69.2%	15.4%	7.7%	2.8
		児童	56.1%	27.3%	7.6%	9.1%	3.3
		保護者	25.5%	63.8%	8.5%	2.1%	3.1
	10 子どもは、メディア視聴を自分の意志でコントロールできている。	職員	8.3%	41.7%	50.0%	0%	2.6
		児童	70.6%	17.6%	2.9%	8.8%	3.5
		保護者	6.5%	41.3%	32.6%	19.6%	2.3
職員	0%	41.7%	50.0%	8.3%	2.3		
児童	58.8%	25.0%	7.4%	8.8%	3.3		

お寄せいただいたご回答から

【全体的に見て】

保護者の皆様からのご回答を見ると、平均回答3.06（4点満点）となり、本校の学校経営方針や教育活動についておおむね肯定的なご意見をお聞かせいただきました。ありがとうございます。いくつかの項目について考察してみました。

【学校の様子】

「3 学校を信頼して、子どもを学校に通わせている」

この項目についてはおおむね高い数値ではありますが、小規模校の本校にあっても、些細なトラブルや心身の体調面の不良等、少し気になる面が見られることもあります。学校という集団生活を基本とした環境の中で起こることについては、職員間で共有し、些細なことでも連絡帳や電話、家庭訪問等でご家庭にお伝えするように努めています。今後も何かお子さんのことで気になることがございましたら、いつでもご連絡、ご相談下さい。学校からも引き続き連絡をさせていただきますのでご理解よろしくお願ひします。

【学校の教育活動】

「4 担任（学校）は、保護者の質問や相談に、親身になって対応している」

「6 担任は、不登校やいじめを防ぎ、人権意識を育てるため、個に応じた指導を行っている」

子どもが嬉々として登校し、満足して下校する学校でありたいと思います。前述と同じく、学校で起こったことや保護者の方のご相談等については、スピードを第一に考えた対応を全職員で意識しています。万一、指導をすることがあっても、下校時に悲しく悶々とした気持ちで帰すことがないよう言葉がけをしています。また、いじめや乱暴な言葉づかい、集団を乱すような態度については毅然とした態度で指導しています。全職員がすべての子どもの担任という意識で、どの職員も同じような対応をしています。ただ、すべてのことを把握することはできません。学校では気づかずご家庭で悩み等を吐露することもあるかもしれません。そのような場合は今後もすぐにご連絡下さい。共によりよく生きる東っ子であってほしいと思います。

【東っ子の様子】

「7 子どもは、明るいあいさつと元気な返事ができる」

「8 子どもは、きまりを守り協力することができる」

あいさつやきまりを守るということについて、この種の調査ではよく保護者、児童、教職員の数値に開きが見られます。あいさつを返すだけでも十分ですが、学校では「自分から進んで」「相手に伝わるように」という指導をしています。私たち大人も同じだと思いますが、あいさつを「した・しない」ではなく、相手に「どう伝わったか」というのが大切だと考えます。同じく廊下歩行や履き物を並べるなど、学校生活におけるルールやマナーについても9月以降、重点項目として数値化しながらご家庭とも共有してきました。しかし、残念なことに定着とまでは至っていないことに課題を感じています。

【家庭での様子】

「9 子どもは、早寝、早起き、定時登校など、規則正しい生活習慣が身についている」

「10 子どもは、メディア視聴を自分の意志でコントロールすることができている」

この2項目については他の項目と比較して数値がかなり低くなっています。生活習慣については、ご家庭に委ねることが多く、教職員は学校でのお子さんの様子でしか見取ることしかできません。時々メディアの使い方による影響で生活リズムの乱れが見られる子や、家庭学習の習慣化に向けて、継続して指導する子、取り組ませ方について協力のお願ひをしているご家庭もあります。家庭と学校、地域が連携して子どもたちの健やかな成長を見守っていくために、学校も本気で学力向上を目指しています。同時にご家庭の協力も必要です。今後ともどうぞよろしくお願ひします。

田平東小HPはこちらから→

